

日本のふるさと。自給自足的循環社会

広報 京丹波 4

NO.162 2019.4.17 発行 TOWN KYOTAMBA



14	12	09	06	04	02
まちの話題	いきいき健康術	TOMORROW	生涯学習通信	健康の里づくり推進	特集 平成31年度予算概要
			平成31年度職員の配置		

特集 平成31年度予算概要

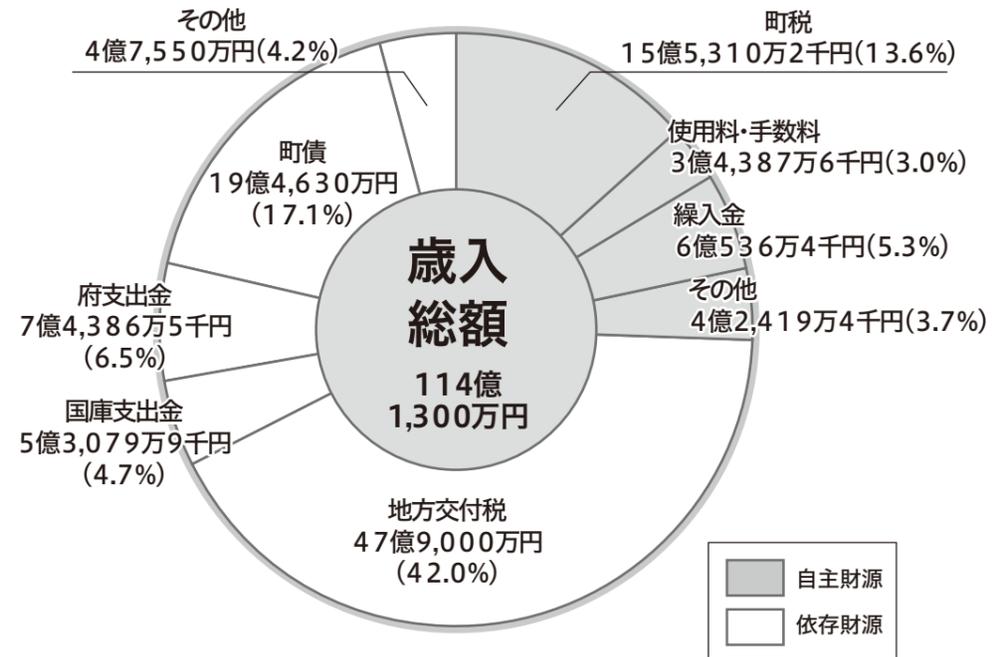
一般会計歳入歳出予算額

114億1,300万円

会計別
予算額一覧

会計名	今年度	前年度	増減額
一般会計	114億1,300万円	110億6,600万円	3億4,700万円
特別会計	54億6,417万4千円	54億8,804万3千円	△2,386万9千円
国民健康保険事業特別会計	18億3,900万円	18億4,600万円	△700万円
後期高齢者医療特別会計	2億4,315万9千円	2億3,422万5千円	893万4千円
介護保険事業特別会計（事業勘定）	21億3,629万9千円	21億4,885万円	△1,255万1千円
介護保険事業特別会計（サービス事業勘定）	487万6千円	549万5千円	△61万9千円
介護保険事業特別会計（老人保健施設サービス勘定）	1億5,261千円	1億5,659万3千円	△398万3千円
下水道事業特別会計	9億5,910万円	9億6,400万円	△490万円
土地取得特別会計	5万4千円	5万4千円	0
育英資金給付事業特別会計	625万6千円	565万6千円	60万円
町営バス運行事業特別会計	1億2,282万円	1億2,717万円	△435万円
地方公営企業会計			
国保京丹波町病院事業会計（収益的収入）	10億1,520万円	10億2,440万円	△920万円
国保京丹波町病院事業会計（収益的支出）	10億1,520万円	10億2,440万円	△920万円
国保京丹波町病院事業会計（資本的収入）	43万1千円	1億970万4千円	△1億927万3千円
国保京丹波町病院事業会計（資本的支出）	7,393万1千円	1億6,122万4千円	△8,729万3千円
水道事業会計（収益的収入）	12億5,080万円	14億5,730万円	△2億650万円
水道事業会計（収益的支出）	12億4,240万円	14億5,473万円	△2億1,233万円
水道事業会計（資本的収入）	3億8,586万円	2億8,175万円	1億411万円
水道事業会計（資本的支出）	8億183万5千円	7億8,588万円	1,595万5千円

*財産区会計を含みません



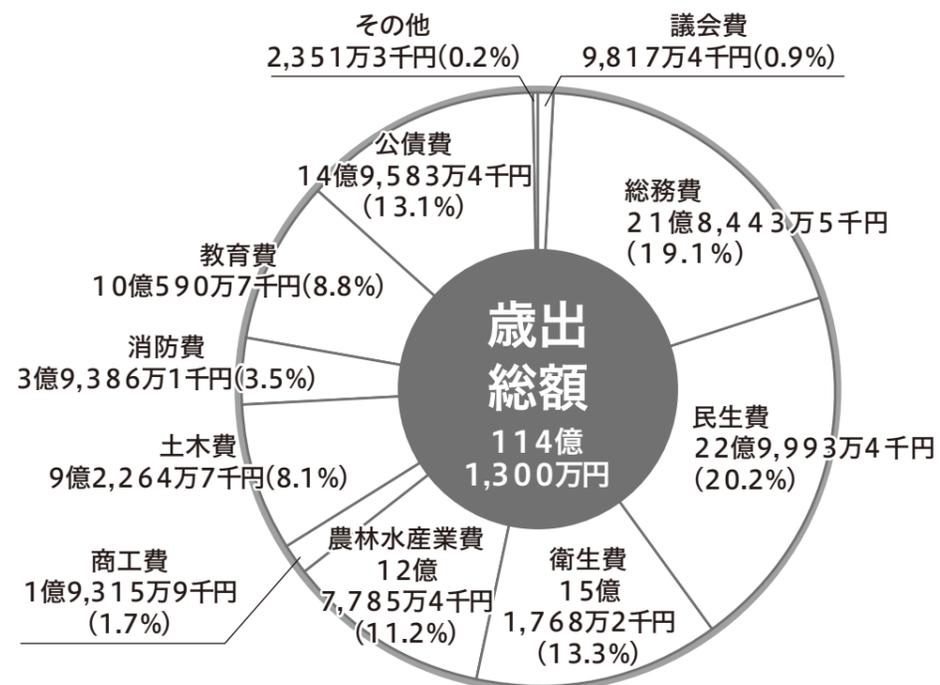
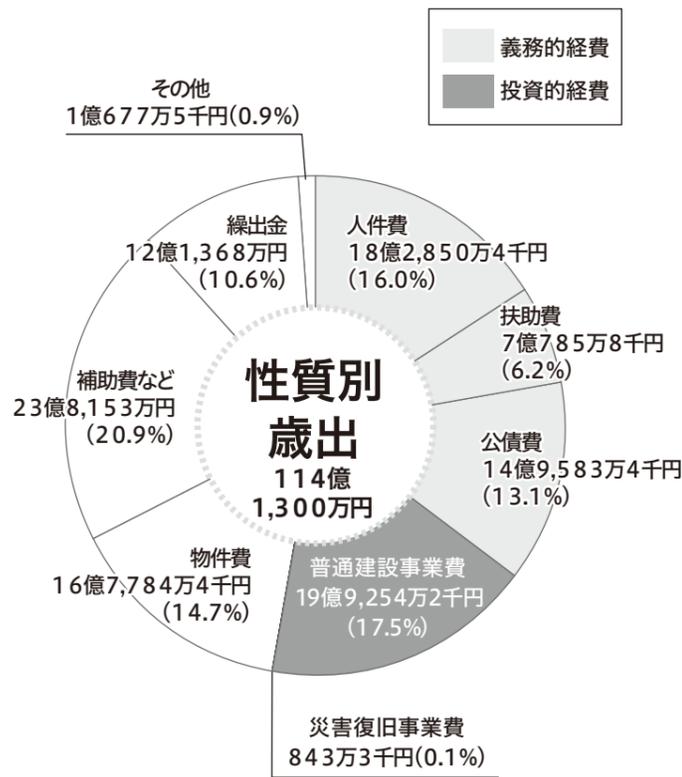
今年度は前例にとられず予算編成を行うことで、財政健全化の推進を図る一方、予算規模は新庁舎整備事業の本格化などに伴い、前年度当初に比べ3・1%の増で、過去5番目となりました。健康の里づくり、助け合いと活力ある地域づくりを基本方針に「町行政の公正化」、「環境整備」、「暮らしの

歳入

町税は2・4%減の15億5310万2千円を計上しています。地方交付税は、1・7%増の47億9000万円を計上しています。町債は、新庁舎整備事業や認定こども園整備事業の本格化などに伴い、56・4%の大幅な増となり、19億4630万円を計上しています。収支不足を補う財政調整基金からの繰入額は31・8%の減となりました。

歳出

人件費や借入金返済を公債費などの義務的経費は、前年度比0・9%増の4億3219万6千円を計上しています。公債費が5・0%の増となったことが主な要因です。公共施設の整備など資本形成となる投資的経費は、新庁舎整備工事の実施などにより、16・1%の大幅な増加となっています。



安心・安定」、「子育て支援」、「産業振興」に重点を置いて取り組んでいきます。また、平成28年度に策定した、今後のまちづくり推進の指針となる「第2次京丹波町総合計画」を基に、まちの将来像である「日本のふるさと。自給自足的循環社会●京丹波」の実現を図っていきます。

環境整備

新庁舎の整備 9億 1,018万 1千円

平成32年度末までの建設に向け、コストの縮減を図り、整備工事や木材調達などスピード感を持って進めます。

和知支所の耐震化 8,709万 6千円

和知支所庁舎は、耐震対応が十分でないことから、耐震診断の結果に基づき耐震化工事を実施します。

移住・定住対策 605万 2千円

地域の活性化や人口減少の対策を総合的に担う「にぎわい創生課」を新設し、住民や地域が主体となった取組に対する支援や、空き家バンク制度の活用、移住相談会などにより、本町の魅力の発信や受け入れ態勢の整備を進め、移住や定住の人口の拡大を図ります。

消防防災体制の強化 3億 9,386万 1千円

多発する災害に対応するため、地域防災力の要となる消防団に配備する車両の更新のほか、行政区単位での自主防災組織育成を促進して防災体制の強化を図り、安心安全なまちづくりを推進します。

商工・観光振興の推進 1億 9,315万 9千円

「にぎわい創生課」を新設し、人口減少対策と一体的に、商工や観光振興の推進に取り組みます。道の駅「京丹波 味夢の里」に隣接して、民間事業者によるホテル建設が計画されていることから、この機会に、本町の魅力を広く PR し、町のにぎわいづくりを進めていきます。また、国の交付金を活用して、新たに地域商社の立ち上げを行い、企業化育成や雇用創出につなげていきます。

道路橋りょう整備の推進 5億 2,388万 5千円

車両や歩行者の安全確保や利便性の向上のため、危険箇所の補修や修繕など適切な維持管理を行い、狭い箇所などの拡幅や改良工事を実施します。

ホストタウン構想の推進 1億 1,633万 2千円

東京オリンピック・パラリンピックを契機とした「ホストタウン構想」を推進します。本年度は、グリーンランドみずほホッケー場のナイター照明施設などの整備工事を実施し、ホストタウンとしての環境整備を進めます。

健康の里づくりの推進

平成31年度予算の概要を5つの重点施策ごとに紹介します。

地域医療体制の確立推進と医師確保対策 2億 8,950万円

国保京丹波町病院、和知診療所、和知歯科診療所などの運営費や国民健康保険南丹病院組合への負担金です。地域医療の充実や医師の養成、確保に努めます。

高齢者・障害者等の安心安全対策 17億 2,502万 4千円

高齢者や障害者をはじめ、全ての人々が安心して生活できるよう、みんなで支える地域福祉づくりを推進します。

健康増進の推進 8,647万 4千円

乳幼児から高齢者までそれぞれの世代に応じた健康づくりや誰もが自殺に追い込まれることのない地域づくりを推進します。また、本年度は平成 26 年度から減塩対策を実施してきた取り組みを評価するため、尿中塩分測定検査を住民健診に取り入れます。

町行政の公正化

タウンミーティングの開催 32万 4千円

町政懇談会「タウンミーティング」を開催します。行政への希望や意見の把握に努め、町政の情報発信を図ります。

学校教育の充実 4億 4,108万 5千円

学校教育では、知育・徳育・体育のバランスのとれた力である「生きる力」の育成に努めます。学童保育を行っている旧須知小学校の老朽化が著しいため、丹波ひかり小学校敷地内に新たな学童保育施設を整備します。

須知高校の活性化推進 268万 5千円

本町の将来を担う人材の育成や食、農を生かしたまちづくりを推進するため、須知高校の教育振興や町営バスの定期代などの支援を継続して実施します。

暮らしの安心・安定

子育て支援

子育て支援の推進 2億 2,444万 7千円

「こども未来課」を新設し、子育て支援のさらなる充実に取り組んでいきます。すこやか子育て祝金事業や子育て世帯の住宅リフォーム支援など継続して実施します。

幼児教育・保育の充実 4億 3,638万 5千円

幼稚園・保育所については、幼児の心身の発達段階に応じた適切な教育や保育を行い、安全で快適な環境整備を推進します。幼保連携型認定こども園は、平成 34 年 4 月の開設目標に向け、平成 30 年度から 2 年をかけて設計業務などを実施します。

【課長】木南哲也
【課長補佐】樹山敬子
【子育て支援係長】四方妃佐子
【作業療法士】石原詩子・長野まい山本竣也
■こども園整備室
【室長】田中晋雄
【主任】大秦 学

保健福祉課 <div>丹波地域保健福祉係</div>
☎82-1800
丹波地域の健康増進、福祉および介護保険など（詳細は保健福祉課を参照）

【係長】（山内智美）小池由加里

畑川浄水場

上下水道課
☎83-9105
上水道、簡易水道など／公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽など

【課長】十倉隆英
【課長補佐】竹内 健
【上水道係長】山下 徹
【上水道係主任】高屋敦彦・西山直人
【下水道係長】小松聖人
【下水道係主任】小原直也吉田和晃・山西博美・伊東拓馬・林龍之介

瑞穂支所

瑞穂支所
代表☎86-0150
総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】山内善博
【支所長補佐】石田美穂
【主任】塩田 誠・橋本賢二
軽尾圭造・豊嶋裕美・森田 亮・小崎亮太・今川奈未

教育委員会社会教育課 <div>瑞穂分室</div>
☎86-1150
瑞穂地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など

（川野雅夫）

【係長】田畑昭彦
【主任】西村公貴
野口雄祐・坂本憲吾・西端優介

国保京丹波町病院

医療政策課
☎86-0220
病院・診療所・介護療養型老人保健施設、総合医療政策、南丹病院組合など

【課長】中川 豊
【課長補佐】村山英紀
【医療係長】（村山英紀）

国保京丹波町病院
☎86-0220
外来診療、入院診療、居宅介護支援、訪問看護、訪問リハビリ、地域連携など

【院長】垣田秀治
【副院長】（庄林 智）
【事務局長】（中川 豊）
【看護部長】平田千春
【看護師長】石田由美子・小川和代
【内科部長】田中武兵
【外科部長】（庄林 智）
【事務局長補佐】（村山英紀）
【主任理学療法士】森本勝則
【主任診療放射線技師】山内敏行
【主任薬剤師】熊谷 明
【事務主任】水間和美・藤井知宝
【主任看護師】大西正美・西山由里・片山比佐子・田路利恵

【医師】吉岡賢一
【看護師】白波瀬小百合・上田ひとみ・山田加奈恵・大西好美・新宮さちよ・谷掛郁代・能勢真由美・野村厚子・中村育美・村上永里子・吉田恵理子・山本真紀・猪田満枝・田中美由紀・梶本由美子・井尻友美・橋本樹里・山内英美・齋藤世吏恵・谷口紀久恵・渡邊まさみ・野間幾恵・四方若菜・八木莉那・高屋里美
【診療放射線技師】小西賢治
【理学療法士】井爪直美・伊藤正幸・佐々木恭平
【管理栄養士】藤ノ井公代

健康管理センター

こども未来課
☎82-1394
子育て支援・保育所など／認定こども園の設計・建築など

会計室
☎82-3804
出納、指定金融機関、資金、物品会計など

【会計管理者】野村雅浩
【室長】中野竜二
【出納係長】上西貴幸片山加奈

中央公民館

教育委員会社会教育課 <div>丹波分室</div>
☎82-0988
丹波地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など

松谷洋二

瑞穂保健福祉センター

保健福祉課
☎86-1800
保健一般、健診、伝染病予防その他疾病、保健指導など／福祉一般、救護養護、保護、高齢者福祉、障害者福祉、母子・児童福祉など／介護保険一般、介護保険給付、介護認定、介護保険料など

【課長】大西義弘
【課長補佐】井上祐子・西野菜保子・岡本明美・原澤 洋・山内智美・光枝三千代
【社会福祉係長】長谷川 真
【高齢福祉係長】西村明美
【包括支援センター主任】島田恵子中川早苗・片山 哲・坂本美佳子・高見謙佑・山口紗也香・関 幸大
■健康推進室
【室長】永海貴子
【課長補佐】藤田むつみ
【係長】堀 道枝
【主任】保田智子・竹村 洋
【栄養士】上林小百合
【保健師】保ヶ部直子・蓮見純子・中 淑子・三田杏奈

京丹波町情報センター

企画財政課情報推進室
☎88-5000
情報化、情報化施策の企画推進、情報センターの管理など
地域資源活用

【室長】保田利和

農林振興課
☎82-3808
経済、農業、林業、畜産業、農業委員会など／農林業施設、農道、ため池、かんがい排水、林道、治山、農林災害復旧など／地域資源の循環利用など

【課長】山森英二
【課長補佐】保田志信・片山 健
【農林振興係長】小山 潤
【農林振興係主任】宇野浩史・十倉克也
【農林事業係長】荻野雅則
【地域資源活用推進係長】吉田 聡辻 裕・海老瀬隆文
■農業委員会事務局
【事務局長】永武幸子山下 泰

にぎわい創生課
☎82-3809
商工業、観光、鉱業、労働行政など／企業の立地推進など／地域づくり、住民自治、交流事業など／移住・定住など、交通一般、町営バスなど

【課長】栗林英治
【課長補佐】小谷誠之・山下 稔
【移住定住推進係長】山内圭司
【地域振興係長】井口理恵
【交通対策係長】（小谷誠之）一瀬紳司・木上祐輔・今川崇仁
■商工観光室
【室長】堀 友輔
【商工観光係長】（堀 友輔）
【企業立地推進係長】（山下 稔）

土木建築課
☎82-3806
土木管理、建設、用地買収、国土利用計画、都市計画など／土木一般、入札、道路・橋りょう、土木災害復旧など／建築、町営住宅など／ダム、ダム周辺整備、公園緑地、河川・砂防など

【課長】山内和浩
【課長補佐】岩崎勝也・山内敏史・井上晴之
【管理係長】堀 敬之
【土木係長】秋山卓弘
【建築係長】（岩崎勝也）岡本 淳・奥野武志・徳島一輝・忠田猛志・福田大樹

職員の配置

4月1日の人事異動による職員の配置は次の通りです。

* 嘱託職員などを除く
* 敬称略
* 電話番号の市外局番は「0771」

■危機管理室
【室長】原澤 恒
【主任】山内秀文村山裕信
■新庁舎建設室
【室長】（長澤 誠）
【主任】中村昭夫

税務課
☎82-3802
税務一般、住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、特別土地保有税など／納税、滞納整理など

【課長】豊嶋浩史
【課長補佐】堀内浩二・徳島康善
【賦課係長】大西孝治
【徴収係長】芦谷真由美
【賦課係主任】福本糸み子千田 司
■地方税機構派遣
野々口慶司・石田武史・野口尊正

住民課
☎82-3803
住民、戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、公的個人認証、災害救助、行旅死病人、児童手当など／国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金など／環境衛生、船井郡衛生管理組合、環境保全、埋火葬墓地など／人権一般、住民相談、消費生活など

【課長】久木寿一
【課長補佐】谷口玲子・北村和正
【戸籍住民係長】島 文子
【保険年金係長】上原康宏
【保険年金係主任】堀 孝子
【環境推進係長】山本桂市
【人権推進係長】（谷口玲子）正田志帆・桐村杏菜・松浦由香・荒木美由紀・上田さくら・上田佳菜江

京丹波町役場本庁
☎82-0200 （代表）
【参事】中尾達也（総務福祉担当）山田洋之（事業担当）

議会事務局
☎82-3805
調査研究、渉外、定例会、・臨時会、委員会など／議会一般、議案、監査委員など

【事務局長】藤田正則
【庶務係長】金江美和山口知哉

企画財政課
☎82-3801
企画、陳情・請願など／広報、広聴、統計、町政要望など／財務一般、予算・決算、起債町有財産の管理など

【課長】松山征義
【課長補佐】山内明宏
【財政係長】（山内明宏）
【企画広報係長】下村邦喜
【財産管理係長】正田智久伴田裕章・川勝千裕・瀬戸亜弓
■京都府総務部自治振興課派遣
井上慎也

総務課
☎82-3800
総務一般、法規、行政運営、選挙（選挙管理委員会）、公用車運行管理など／人事、秘書、任免、給与、研修、福利厚生、職員団体など／工事、物品などの入札・契約・検査・指導など／消防・防災、防犯、住民安全、交通安全／新庁舎の設計・建築など

【課長】長澤 誠
【課長補佐】梅原千里・山内善史
【総務係長】（山内善史）
【人事秘書係長】（梅原千里）
【人事秘書係主任】松下由美
【契約検査係長】小林篤史奥田康平・山口菜央・徳島 詢・小畑詩織



桜のつぼみが膨らみ始めた3月16日、中央公民館3階大会議室で「平成30年京丹波町スポーツ賞・文化賞表彰式」が行われました。

この賞は、昨年1月1日から12月31日までの間に、国内外のコンクールや競技会、大会などで優秀な成績を収められた個人や団体に贈られます。また、町の文化芸術・スポーツ振興に功績を取められた個人や団体にも贈ら

平成30年京丹波町 スポーツ賞・文化賞表彰式

「スポーツ賞15個人6団体・文化賞8個人5団体」が栄えある受賞

平成30年度京丹波町スポーツ大会地域対抗大会表彰式

桜のつぼみが膨らみ始めた3月16日、中央公民館3階大会議室で「平成30年京丹波町スポーツ賞・文化賞表彰式」が行われました。

この賞は、昨年1月1日から12月31日までの間に、国内外のコンクールや競技会、大会などで優秀な成績を収められた個人や団体に贈られます。また、町の文化芸術・スポーツ振興に功績を取められた個人や団体にも贈ら

れます。

両賞の授賞式では、太田昇町長から23個人・11団体に各賞が授与され、その功績を称えられました。

今後ますますご活躍されることを期待します。

受賞された個人・団体は次の通りです。

また、京丹波町スポーツ大会地域対抗大会表彰も同時に行われました。

【敬称略】

京丹波町スポーツ賞

●特別栄誉賞

北村麻衣（瑞穂中学校）

ジュニアユース(U-15)ホッケー女子日本代表選出 オーストラリアAFCUP「優勝」

田原紘樹（京都大学）

全日本ボブスレー選手権大会ボブスレー四人乗り「優勝」

野村 優（京都学園大学）

第6回世界クラシックパワリフティング選手権大会サブジュニア女子63kg級「優勝」

和知支所

和知支所 代表 ☎84-0200

総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など

【支所長】藤井雅文
【支所長補佐】木下浩昭
【主任】野間 隆・四方晴美・出野文隆
友金輝幸・村山奈央・大森しおり・藤田健吾

保健福祉課
和知地域保健福祉係
☎84-0049

和知地域の健康増進、福祉および介護保険など
(詳細は保健福祉課を参照)

【係長】(光枝三千代)
【主任】原田結城

教育委員会 (和知支所内)

教育委員会 ☎84-0028

教育一般、教育施設、教職員人事、幼稚園など、情報教育、放課後児童健全育成など/学校教育、学校保健など/社会教育、人権教育、社会体育など/文化財、文化芸術、図書室など

【次長(参事)】堂本光浩

■学校教育課
【課長】中井伸幸
【課長補佐】吉田敦美
【総務係長】(吉田敦美)
【学校教育係長】並河直樹
山本美子・細野江梨子・井上和宏

■社会教育課
【課長】山根美智代
【課長補佐】村田弘之
【社会教育係長】(村田弘之)
【文化スポーツ係長】西山宏明
久保元真一・川野雅夫・山内 仁
■京都府文化スポーツ部
スポーツ振興課派遣
隅田和樹

和知診療所

和知診療所
(介護療養型老人保健施設)
☎84-1112

外来診療、訪問看護、訪問リハビリなど/長期入所、短期入所など

【所長】庄林 智
【事務長】山田和志
【看護師長】林 真紀
【主任理学療法士】大田有次
【事務主任】原澤美和
【主任看護師】伏原幸子
【ケアマネジャー】(安藝俊郎)
【診療放射線技師】津村泰宏
【看護師】
竹内美弥・小寺恵美・稲元左希子・滝波美由紀

■介護療養型老人保健施設
【施設長】(庄林 智)
【事務長】(山田和志)
【看護師長】(林 真紀)
【主任理学療法士】(大田有次)
【事務主任】(原澤美和)
【主任看護師】(伏原幸子)
【ケアマネジャー】安藝俊郎
【診療放射線技師】(津村泰宏)
【看護師】
(竹内美弥)・(小寺恵美)・
(稲元左希子)・(滝波美由紀)

和知歯科診療所

和知歯科診療所
☎84-1154

外来診療、訪問診療など

【所長】三浦博人
【事務長】(山田和志)
【事務長補佐】山口秀子
【主任歯科衛生士】片山昭子
【歯科医師】濱岡秀樹

学校・保育園など

上豊田保育所
☎82-2056

乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】東 直美
【所長補佐】山内里佳子
【主任】細見ルミ
【保育士】野口加代里・加藤亜希子・中西靖浩・谷 麻美・山内 咲・永井 希・田畑美穂

みずほ保育所
☎86-0574

乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】浦井美紀
【所長補佐】北村恵里子
【主任】小室由紀

【保育士】森こず枝・蒲生沙奈美・新庄美和子・兵田尚美
【養護教諭】小西愛紀

わちエンジェル
☎84-1920

乳幼児保育、子育て支援センターなど

【所長】真野照美
【所長補佐】下村秀美
【主任】(下村秀美)
【保育士】久保元恵子・梅原彰子・岡本春成・三嶋夏波・井上暁美
【管理栄養士】野口朝美

須知幼稚園
☎82-0151

幼児教育など

【園長】津田知美
【教頭】湊 玲奈
【主任】小林和子
【教諭】大秦優子・池田直未
【養護教諭】越浦宏美

小中学校
学校用務など

【蒲生野中学校】[主任] 和田 隆

給食センター
町内小・中学校の給食調理など

【センター長】上林太志
【瑞穂給食センター】(上林太志)
【和知給食センター】(上林太志)
【主任】小林富美子

退職職員
(3月31日付、敬称略。()は前職)

伴田邦雄(参事(総務福祉担当))
一谷 寛(国保京丹波町病院和知診療所事務長)
榎川 諭(和知支所長)
西村喜代美(須知幼稚園長)
松井健吾(企画政策課主幹)
山鳥 強(保健福祉課課長補佐)
増谷隆男(農業委員会事務局長)
太田周人(企画政策課主査)
伴田絵理(上豊田保育所保育士)
門 大輔(保健福祉課主事)

第73回国民体育大会(福井)パワリフティング女子重量級「優勝」
山内 萌（瑞穂中学校）
ジュニアユース(U-15)ホッケー女子日本代表選出
オーストラリアAFCUP「優勝」
山内 夢（蒲生野中学校）
ジュニアユース(U-15)ホッケー女子日本代表選出
オーストラリアAFCUP「優勝」

●功労賞
竹村一宏（京丹波町ホッケー協会）
15年以上にわたり、瑞穂中学校ホッケー部の外部指導者として生徒の競技力の向上、健全育成に努め、全国大会第3位や近畿大会優勝などすばらしい成績を取められた。また、全日本代表として活躍した選手も育成されている。

林 忠一（京丹波町ゲートボール協会）

平成15年から指導者として指導育成に携わり、平成25年からは、京丹波町ゲートボール協会和知支部会長、京丹波町ゲートボール協会会長を歴任され、町内のゲートボール競技の普及・振興および発展に貢献された。

●優秀賞

一谷優斗（蒲生野中学校）

第48回全日本中学生ホッケー選手権大会「優秀選手」受賞

大倉直也（ランニングクラブTEAM P1man）

2018国際ゴールドマスターズ奈良大会陸上競技M45 1500m
【第1位】
第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会M45 800m【第3位】

片山友花（京都府立綾部高等学校）
平成30年度近畿高等学校カヌー新人選手権大会 WC11500m
【第2位】
第48回全日本中学生ホッケー選手権大会「優秀選手」受賞

小原彩芽（瑞穂中学校）
第48回全日本中学生ホッケー選手権大会「優秀選手」受賞

竹口岩根（京都府立海洋高等学校）
第20回全国水産・海洋高等学校カッターレース大会「準優勝」

谷口莉央（京都府立園部高等学校）
平成30年度京都府高等学校ライフル射撃選手権大会 BP60J(ビームピストル男子60発競技)「第1位」

内藤竹司（ランニングクラブTEAM P1man）
第39回全日本マスターズ陸上競技選手権大会M55 5000m競歩【第3位】
第26回京都マスターズ陸上競技選手権大会M55 3000m競歩【第1位】

湊 綾夏（京都府立園部高等学校）
平成30年度京都府高等学校春季ライフル射撃大会 BR40WJ(ビームライフル女子40発競技)「第1位」
平成30年度京都府高等学校ライフル射撃選手権大会 BR40WJ(ビームライフル女子40発競技)「第1位」



U・12 ホッケードリームキャンプが本町で開催されました

世界で活躍する選手を夢みて全国から小学生101人が集う

東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン認定を受け、ホッケー合宿の聖地を目指す本町で「U-12ホッケードリームキャンプ」が3月2日、3日の2日間の日程で行われました。このキャンプは初めての開催で、小学生に夢を与え、将来、世界で活躍できる選手を発掘し育成すること、ホッケー競技の普及と競技人口の拡大を目指しています。北海道から鹿児島まで各地域から選抜された小学生101人(本町より3人参加)と指導者、引率者など53人が参加しました。1日目は、グリーンランドみずほホッケー場で元日本代表選手4人によるホッケースクールが行われ、一流の技術を学びました。終了後、京都トレニングセンターで同センター講師によるスポーツ栄養とメンタルトレーニング講座を受講。ゲームで最高のパフォーマンスを発揮するための食事や思考のあり方を学びました。また、元日本代表高瀬也さんによる「目指せ日本代表」と題しての講演を聞くなど、充実した日となりました。2日目は交流ゲームが行われ、キャンプの成果を披露し、2日間の有意義なキャンプを終え、互いに別れを惜しみながらそれぞれ帰路に着きました。滋賀県の指導者は「指導者はみんな子ども達の成長を願っています。全国各地から小学生が集まってキャンプができる事は画期的なことです。講師を始めスタッフ、素晴らしい人工芝ホッケー場、宿泊施設が揃ってできることです」と話しておられました。

【団体】
京丹波町グラウンド・ゴルフ瑞穂チーム
第41回京都府民総合体育大会マスターズ大会グラウンド・ゴルフ競技「優勝」

蒲生野中学校男子ホッケー部
第67回近畿中学校総合体育大会ホッケー競技「準優勝」
第71回京都府中学校総合体育大会ホッケー競技「優勝」
瑞穂中学校女子ホッケー部
第48回全日本中学生ホッケー選手権大会「第3位」

第67回近畿中学校総合体育大会ホッケー競技「優勝」
第71回京都府中学校総合体育大会ホッケー競技「優勝」
FORCES(フォーセス)
高松宮賜杯第62回全日本軟式野球京都府大会(2部)「優勝」

【団体】
蒲生野中学校女子ホッケー部
第71回京都府中学校総合体育大会ホッケー競技「準優勝」
瑞穂中学校男子ホッケー部
第71回京都府中学校総合体育大会ホッケー競技「準優勝」

●文化賞
【団体】
京丹波町波岩崎也研究会
京丹波町内旧須知村、岩崎也邸で発見された日本の歴史上におけ

る貴重な資料の調査と研究を行い、膨大な資料の整理と保存のために尽力されてきた。

●文化功労賞
【個人】
片山博至(和知人形浄瑠璃会)
平成7年3月に和知人形浄瑠璃会入会以来、自身の技能を磨くとともに、会員および児童・生徒へ指導し、伝統芸能の文化向上、保存継承に貢献された。

●文化奨励賞
【個人】
上田律夫
平成30年度京都とつておきの芸術祭書の部「実行委員会会長賞」
●輝き賞
【個人】
上田咲来(瑞穂中学校)
第15回全日本年賀状大賞コンクール(絵手紙部門「NHK学園賞」)

梅原侑理沙(和知中学校)
第12回北方領土と私たち作文コンクール優秀賞「北方領土返還要求京都府民会議会長賞」
川崎佑梨乃(京都府立園部高等学校)
平成30年度第11回京都府高等学校英語スピーチコンテスト「第1位」
第16回近畿高等学校英語スピーチコンテスト「会長賞」

妹尾なつみ(京都府立園部高等学校)
平成29年度グローバルネットワーキング京都論文コンテスト「佳作」
高橋恰奈(京都府立園部高等学校)
第12回北方領土と私たち作文コン

クール優秀賞「北方領土問題対策協会理事長賞」

東麻衣(京都府立須知高等学校)
第69回京都府学校農業クラブ連盟大会意見発表の部 分野II類 開発・保全・創造「最優秀賞」農業情報処理競技会「優秀賞」
第66回近畿学校農業クラブ連盟大会意見発表の部 分類II類 開発・保全・創造「優秀賞」

【団体】
瑞穂小学校3年
第3回京都府 食のみらい宣言・実践活動表彰「食のみらい京都府町村会長賞」
京都府立須知高等学校
「情報の表現と管理」履修「京都丹波のホッケー団」班第6回創造力無限大∞高校生ビジネスプラン・グランプリでベスト100に選出

京都府立須知高等学校農業クラブ
第69回京都府学校農業クラブ連盟大会意見発表の部 分類I類 生産・流通・経営「優秀賞」
プロジェクト発表の部分分野II類開発・保全・創造「優秀賞」
農業情報処理競技会「優秀賞」
第2回全国高校生農業アクション大賞支援対象15グループに選出

京都府立須知高等学校木日会(美術部)
第27回全国高等学校漫画選手権大会において、応募作品が予選を突破し、高知県で開催された本選大会出場



平成30年度京丹波町スポーツ大会 地域対抗大会表彰

平成30年度 京丹波町スポーツ大会 地域対抗表彰 得点一覧表

本町では町民の皆さんがスポーツを行うことにより、健康の増進、体力の向上を図り、互いに交流と地域のつながりを深めるために町スポーツ大会を地域対抗形式で実施しています。平成30年度の地域対抗得点を掲載します。本年度もスポーツ大会への積極的な参加をお願いします。

総合順位	区名	合計点	総合順位	区名	合計点
1位	蒲生・実勢	(127点)	22位	大朴・下村(質美)	(34点)
3位	須知	(95点)	24位	東又	(33点)
4位	水原	(68点)	25位	中台	(31点)
5位	中村・下村・鎌倉	(66点)	26位	保井谷	(28点)
8位	豊田	(64点)	27位	上豊田	(25点)
9位	曾根・院内・幸野・森	(59点)	28位	井尻・鎌谷中	(20点)
13位	グリーンハイツ	(57点)	30位	安井	(19点)
14位	笹尾・中畑・辻村	(50点)	31位	下山・上大久保・下大久保	(17点)
17位	猪鼻	(42点)		本庄・才原・安栖里	(11点)
18位	新水戸・橋爪	(39点)	37位	蒲生野・富田・市場	(11点)
20位	和田	(37点)	40位	塩田谷	(5点)
21位	水戸	(36点)			

【第1位】蒲生区 実勢区
【第3位】須知区

第1回 ニュージーランドの文化などについて

ニュージーランド(以下NZと表記)は白く長い雲がたなびく国として知られている南半球にある小さな島です。北島と南島の2つの主要な島と多くの小さな島々からなっており、面積は日本の約4分3、人口は約480万人で首都はウェリントンです。

世界で唯一飛べない鳥として有名なキーウィの生息地で、国鳥のキーウィは神が宿り人々の命を守る神聖な鳥として大切にされており、マスコットにもなっています。

NZは多種、多様な文化が存在し、多様な民族、宗教が共存しています。先住民はマオリと言い、彼らは強い精神性で結ばれており、日本の神道に似たような信念を持っています。

彼らは強く誇り高い民族で、彼らの文化を守り認めることがNZの大きな基盤となっており、食べ物、衣類、玩具、ファッション、その他代表するものの多くは、マオリ文化の影響を受けています。

また、NZは、オールブラックスという独特な踊り(ハカ)で有名なラグビーチームがあります。ハカはマオリ族の伝統的な戦いの踊りで、戦闘意欲をかき立てるものです。

ニュージーランド人は気さくで温かく、そしてのんきです。生活様式は仕事が全てでなく、家族との時間や今の生活を楽しむことを大切にしています。

NZの文化について少し理解していただけましたか？
今回はNZで生まれた物や食べ物などについて紹介します。

Learn New Zealand

ブランドンのニュージーランド紹介

本町では、東京2020を契機としたホッケー合宿の聖地化に向けた「ホストタウン構想事業」に取り組んでいます。

この事業は、海外代表チームに事前合宿誘致や国内大会、日本代表合宿の誘致などを行い、地域の活性化を図っています。特に交換留学などでこれまでから交流が盛んなニュージーランド女子ホッケー代表チームに事前合宿の呼びかけを行っています。また昨年8月から、ニュージーランドとの交流の懸け橋になってもらうため、スポーツ国際交流員制度を活用し、ニュージーランド出身のブランドン・ハリソンさんにお越しいただいています。

本コーナーでは、ホストタウン構想事業の紹介としてブランドンさんによるニュージーランドの紹介をしていただきます。



ブランドン・ハリソンさん
京丹波町
スポーツ国際交流員

社会教育・文化・スポーツ団体などの生涯学習に関する問い合わせ先
京丹波町教育委員会 社会教育課 TEL:84-0028 FAX:84-2100
丹波分室 TEL:82-0988 FAX:82-1717
瑞穂分室 TEL:86-1150 FAX:86-0859

京丹波町のいじめを含む教育相談専用電話
(京丹波町教育委員会内)TEL:84-2188【直通】
受付時間 午前8時30分～午後5時
※土、日、祝日は除く

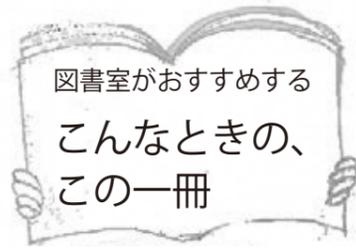
「こんにちは赤ちゃん」
コーナー
申し込み募集

〈対象者〉

町内在住で、申し込み時に生後1歳未満のお子さま〈申込方法〉お子さまの顔写真に申込書を添えて、役場または支所まで、持参・郵送・メールのいずれかで届けてください。申込書は役場本庁、支所、瑞穂保健福祉センターにあります。

【問】

京丹波町企画政策課
電話 0771-82-3801
Eメール
kikaku30@town.kyotamba.lg.jp



図書室がおすすめする
こんなときの、
この一冊

『誰も書かなかったアラブ』

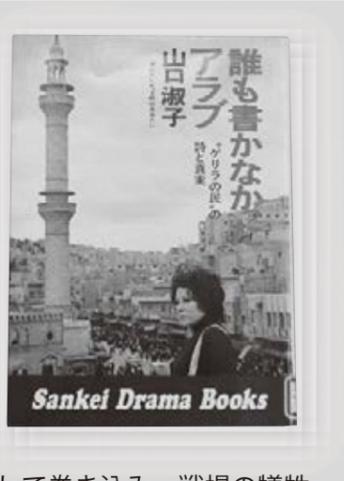
山口 淑子・著 / サンケイ新聞社出版局

この本は、昭和49年に出版されました。
著者の山口淑子さんは戦時中「李香蘭」として生き、最前線の兵士を慰問するために戦場を走り、終戦後、再びレポーターとしてアラブに向かいました。

山口さんは、「戦争の悲劇と、そこに生きる民衆の姿をできるだけ忠実につたえていこう」、「戦争は、敵と味方に人びとを区別して巻き込み、戦場の犠牲者にしてしまう。“戦争とは、そんなものだ”と簡単に言ってしまう人がいるだろうか。私には、できない」と語っています。

平成が終わり、戦争が過去のものとして遠くなっていく今、山口さんの思いが蘇る一冊です。

(中央公民館図書室 湯浅真弓さん)



図書室のご案内

開室日	開室日	日	月	火	水	木	金	土
中央公民館図書室 電話 0771-82-0988				9時～17時 ※午前11時30分～12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。	9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時
桧山公民館(山村開発センター)図書室 電話 0771-88-0506		14時～17時			14時～17時	14時～17時	14時～17時	第2、第4土 13時～17時
梅田公民館(旧梅田保育所)図書室				第1、第3火 9時～13時				第1、第3土 9時～13時
三ノ宮公民館(三ノ宮基幹集落センター)図書室				第2、第4火 13時～17時				第2、第4土 13時～17時
質美公民館(質美振興センター)図書室				第2、第4火 13時30分～17時30分				第2、第4土 13時～17時
和知公民館(和知ふれあいセンター)図書室 電話 0771-84-2081				9時～17時 ※午前11時30分～12時30分までの間、昼休み(閉室)となります。	9時～17時	9時～17時	9時～17時	9時～17時

貸出期間 2週間 貸出冊数 1人1回5冊まで

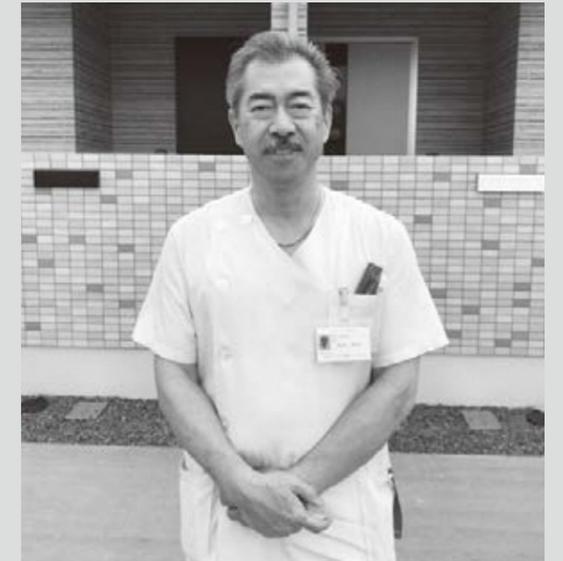


いきいき健康術 第140回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『睡眠薬は正しく服用しましょう』

かき た ひで はる
垣田 秀治 院長 国保京丹波町病院



春眠暁を覚えず※、という名言もありますが、この時期でも不眠に悩む人は多いと思います。

この4月から同じ睡眠薬を長期間にわたり服用し続けることに対して、保険適用が厳しくなりました。当院も「できるだけ、睡眠薬に頼らないようにしましょう」という厚生労働省の方針に従っています。

しかし、それでも眠れないときには睡眠薬に頼らざるを得ないときもあります。

では、どうすればいいのでしょうか？

ここ数年で新しいタイプの睡眠薬(睡眠調節剤)が数種類出ています。これは不眠の原因となっている睡眠周期の乱れを改善し、正常の睡眠リズムに切り替えるタイプの薬で、これを服用して効果があるときには睡眠調節剤そのものがいらなくなります。

しかし、これらの薬は比較的効果がマイルドなため、今まで睡眠薬を服用していた人にはなかなか効きにくい、という面があります。

その場合には、今まで服用していた睡眠薬を軽めの睡眠薬に変更して、そのうえで睡眠調節剤と一緒に飲む、という方法もあります。

それでも眠れない、という方は睡眠薬を減量や中止することは難しいかもしれませんが、薬の種類や量は少ないに越したことはありません。

関心のある方は、一度、主治医に相談してみてください。

睡眠薬の減量や中止ができればいいですね。



※春眠暁を覚えず…春の夜は心地よいので、朝になったことにも気づかず眠り込んでしまうということ

町立医療施設の敷地内は全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いします 京丹波町病院 電話 0771-86-0220

防災力の強化に向けて

消防車両3台を更新

消防車両2台が3月24日、役場議場で行われ、消防団幹部団員や配属先の部員らが出席しました。消防車両は、計画的に更新が行われており、今回配属された車両は、小型動力ポンプ付き積載車3台で、うち1台は、消防庁からの貸与車両で救助資機材を搭載しています。配属式では、太田昇町長が栗林英治団長に配属書を交付し、続いて栗林団長が配属先の各部長へ配



更新された消防車両

属所と車両の鍵を手渡ししました。栗林団長は「消防車両は住民の生命と財産を守るために、なくてはならない車両です。各部で点検整備を行い、有事の際に速やかな活動ができることを願う」と配属先の部員らに訓示しました。

地元産の木にふれる

立林業大と竹野小のコラボ授業 地元産の木にふれることで、森林や林業に関心を持ってもらおうと2月25日、竹野小学校で林大生の指導による木工制作活動が行われ、竹野小学校の5、6年生9人が熱心に



林大生に見守られながらのこぎりで木材を切る児童

本立てを制作した竹野小6年の谷口鼓汰郎くん(辻村)は、「(林大生の)説明が分かりやすくて、思っていたよりきれいにできた。大切に使用したい」と話し、林大生の杉浦明伸さんは、「教えるむずかしさが分かった。地元産の木材を使用しているのが、地元への愛着につながればいいですね」と話しました。

本立てを制作した竹野小6年の谷口鼓汰郎くん(辻村)は、「(林大生の)説明が分かりやすくて、思っていたよりきれいにできた。大切に使用したい」と話し、林大生の杉浦明伸さんは、「教えるむずかしさが分かった。地元産の木材を使用しているのが、地元への愛着につながればいいですね」と話しました。

身近にある食でまちおこし

観光シンポジウム

町観光協会主催の観光シンポジウムが2月21日、山村開発センターみずほで行われました。

シンポジウムでは、「ソバから蕎麦まですべて京丹波で成し遂げる」をテーマにパネルディスカッションが行われ、町内でそばの生産や加工、販売などに携わる4人のパネリストが、そばの取り組みに対する思いなどを話しました。

パネリストの一人、道の駅京丹波味夢の里駅長の沖哲司さんは、17

年前にそばの専門店を開業し、15年前から瑞穂そばの専門店として経営されています。沖さんは「瑞穂そばを求めて京阪神からお客さんが来てくれる。そばは人呼び込む力を持っている」とそばの魅力を語りました。また、この日は町商工会青年部による瑞穂そばの実演や打ち立て瑞穂そばの試食が行われ、参加者は「色が白く見た目も良く、おいしい」、「半生の瑞穂そばを道の駅で販売してもらいたい」と瑞穂そばに魅了されていました。



そば打ちの様子をみる参加者

火災予防を呼びかける

谷選手が一日消防署長に

園部消防署が3月1日、本町出身でホッケー女子日本代表候補の谷麻実選手を一日消防署長に委嘱し、本町と南丹市で火災予防の啓発活動を行いました。

この取り組みは、春季火災予防運動(3月1日~7日)の一環として、火災予防の啓発を行い、地域住民の防火や防災の意識を高めることを目的に行われています。

この日、消防士の制服と制帽などを身に付けた一谷選手は、蒲生野中学校で防火講話をした後、道の駅で南丹・船井危険物安全協会の方と一緒に買い物客らに防火チラシを配り火災予防を呼びかけました。



防火チラシを配る一谷選手

一人で悩まないで相談してください

全 国社会福祉協議会会長表彰に 石田美恵さん



表彰状を持つ石田さん

町民生児童委員協議会の副会長の石田美恵さん(蒲生)が昨年11月22日、長年にわたる社会福祉の増進に貢献されたとして、全国社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。石田さんは平成13年に民生児童委員に就任され、今年で18年目。きめ細やかな相談や支援、児童の見守りなど、さまざまな活動に意欲的に取り組まれています。また、一人暮らし高齢者の交流会にも積極的に参加され、地域の住民の方と親しい関係づくりを築かれています。石田さんは、「悩んでいる方はなかなか表に出てこられない。一人で苦しまないで、気軽に相談してもらいたい」と話されました。

ふるさと応援寄付金のお礼

株式会社 京都環境保全公社	100万円
岩崎 薫	10万円
片山 山治	10万円

*掲載内容は寄付者の了解を得ています

訂正とお詫び

広報京丹波3月号の2ページ「開園・初収穫までの流れ」において誤りがありましたので訂正し、お詫び申し上げます。

- 誤 「10g(グラム)・・・」
- 正 「10a(アール)・・・」

編集後記

平成31年度も引き続き、広報担当としてお世話になりました。

息子も3歳になり自分でできることが増えてきました。私も息子の成長に負けることなく撮影などの腕を磨いていきたいと思っています。

HB

道の駅ラベンダーをPR

京丹波ブランド検討委員会

本町の新たなブランドを発信する京丹波ブランド検討委員会が2月22日、道の駅「京丹波味夢の里」で検討会議を行いました。

同会は、4年前から同駅や須知高校生、平安女学院大学生などと共同で取り組んでおり、一年目は本町の特産品の黒豆を使った「京丹波フィナンシェ」を開発し、2年目と3年目の2年間で、SNSでの

話題づくりにつながる情報を盛り込んだ塩谷古墳公園のパンフレットを発行しています。

4年目となる今回は、道の駅「京丹波味夢の里」を中心に活動する曾根地区の女性加工グループ「そねっと」が栽培に取り組んでいるラベンダーを使った商品などのPR方法について検討を重ねました。高校生や大学生のアイデアを取り入れ、期間限定(6~7月)でラベンダーを楽しむ「そねっとラベンダー



完成したパンフレット

「タイム」を企画し、ラベンダーの香りがするパンフレットの作成を行いました。ラベンダーが最盛期を迎える6月からパンフレットを活用して、ブランド力の強化につなげていきます。

わたしたちの町

人口	14,081 (-81)
男	6,708 (-40)
女	7,373 (-41)
世帯数	6,292 (-3)

4月1日現在 / ()は前月比



瑞穂中学校



丹波ひかり小学校



わちエンジェル

卒 思い出を胸に新たな道へ
業式・卒園式

町立中学校の卒業証書授与式が3月13日、各校で行なわれ、計109人（蒲生野64人、瑞穂22人、和知23人）が卒業しました。卒業証書などを手に思い出の校舎に別れを告げました。

瑞穂中学校では、卒業生代表の小原彩芽さん・上田一天さんが学校生活を振り返り、恩師や保護者、地域の方に感謝し、「それぞれの道に進み、まだ見ぬ未来に向かってたゆまぬ努力を続けます。立ち止まったときは、仲間のこと、学校で学んだことを思い出して一步を踏み出し、胸を張って歩み続けます」と答辞を述べました。

20日には、町立小学校の卒業証書授与式が各校で行われ、計93人（竹野4人、丹波ひかり39人、下山6人、みずほ27人、和知17人）が義務教育の課程を修了したほか、19日には須知幼稚園で21人、26日には3つの保育所で計54人が、小学校入学に向け巣立ちました。



ぬく森のイスを受け取る親子

京 木とともに育つ

丹波ぬく森のイス贈呈

ぬく森のイスの贈呈式が3月5日、瑞穂保健福祉センターで行われました。

本町では、町内産のヒノキ材で手作りしたイスを通して、子どもたちが木のぬくもりや自然への愛着を感じながら育つことを願い、平成26年度から町内の新生児へ「京丹波ぬく森のイス」と製作過程を紹介する絵本を贈っています。

この日は、太田昇町長から乳児後期健診に訪れた12人の赤ちゃんにイスが手渡されました。

また3月16日には、ぬく森のイスの組み立て作業が行われ、ボランティア8人が分担して44脚を組み立てました。組み立てられたイスは今後、順次贈呈していく予定です。